

## 令和元年度 第2回郡山市総合教育会議 議事録

【日時】 令和2年3月5日（木） 午後2時00分～午後3時00分

【会場】 郡山市役所 庁議室

【次第】 1 開 会

2 市長あいさつ

3 報 告

新型コロナウイルス感染症対策について

(1) 国、県及び本市における新型コロナウイルス感染症対策の概要について

(2) 小中学校における新型コロナウイルス感染症対策について

(3) 幼稚園、保育所、児童クラブにおける新型コロナウイルス感染症対策について

4 議 題

郡山市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱について

5 閉 会

【出席者】 7名（敬称略）

郡山市長	品川 萬里
教育長	小野 義明
教育長職務代理者	阿部 亜巳
教育委員	今泉 玲子
教育委員	阿部 晃造
教育委員	藤田 浩志
教育委員	田中 里香

【事務局】 7名

政策開発部長	山本 晃史
教育総務部長	伊藤 栄治
学校教育部長	早崎 保夫
保健福祉部保健所所長	塚原 太郎
こども部長	国分 義之
政策開発部次長	安藤 博
教育総務部次長	馬場 章光

## 1 開 会

## 2 市長あいさつ

### 【品川萬里市長】

今回の総合教育会議の開催にあたり、急な開催にも関わらず、教育委員の皆様にはご出席をいただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の影響は大変大きいものと考えており、福島県内では幸い感染者が発生していない状況ではありますが、本市として、健康危機対策連絡調整会議等を開催するなど、保健所を中心に感染症対策に全力であたっている。

会議中、本市における新型コロナウイルス感染症に対する各部局からの報告がありますので、よろしくお願いいたします。

## 3 報 告

### 【品川萬里市長】

はじめに、世界的に広がりを見せる新型コロナウイルス感染症について、本市のこれまでの取り組み状況について、保健所、学校教育部、こども部の順で報告願います。

### (1) 国、県及び本市における新型コロナウイルス感染症対策の概要について

<事務局（塚原太郎保健所所長）>（資料1により説明）

### (2) 小中学校における新型コロナウイルス感染症対策について

<事務局（早崎保夫学校教育部長）>（資料2により説明）

### (3) 幼稚園、保育所、児童クラブにおける新型コロナウイルス感染症対策について

<事務局（国分義之こども部長）>（資料3により説明）

### 【品川萬里市長】

ただいまの説明に対し、委員の皆様から何かご意見やご質問等はありませんか。

### 【阿部晃造委員】

子どもたちが新型コロナウイルスに感染した場合の方針は分かりましたが、子どもたち以外の住民について、PCR 検査をどこの検査機関で実施し、結果、感染者が発生した場合、患者を収容する病院が市内にあるのかをお聞かせ願います。

### 【品川萬里市長】

現状では福島県において感染者が出たとの報告は受けておりませんが、新型コロナウイルス感染者が発生した場合、厚生労働省及び福島県が対応方法等を決定することになっております。

検査体制については、現在、国立感染症研究所及び県衛生研究所において PCR 検査を実施することとなっております。本市といたしましては、保健所において PCR 検査が実施できる体制の構築や感染者が出た場合の対応方法を複数想定するなど、少

し過剰ではないかと言われるくらいの体制をとってまいりたいと考えております。

**【阿部晃造委員】**

身近なところで感染症患者が出た場合、これまでのように冷静な対応が出来なくなる可能性も考えられますので、PCR 検査が容易に受けられるような体制づくりが必要だと考えます。

**【品川萬里市長】**

人の多く集まる場所では感染リスクが高くなると言われておりますので、市民の皆様にも、このことをご承知いただき、徹底いただきたいと考えております。

**【田中里香委員】**

医者が原因を特定できない発熱が4日以上続き、PCR 検査を実施した方が良いと判断して保健所に連絡したにも関わらず、検査ができないと断られるケースが数例あったと聞いております。

今後、本市でも感染症患者が出ないとも限らないので、PCR 検査が専門病院のみならず、一般の病院でも実施できる体制を整えてほしいと考えております。

**【藤田浩志委員】**

小中学校の臨時休校に伴う子どもたちへの安全面の配慮について伺います。小中学校の臨時休校に伴い、共働き家庭のお子さんなどは、子どものみで自宅で過ごすケースがあると思います。子どもしか家にいないということが分かると、その家をターゲットとした犯罪が発生する可能性が高くなると考えますので、警察にパトロール強化の要請を行うとともに、町内会や消防団など地元の方々にご協力をいただき、子どもたちの安全を確保してはどうかと考えます。

また、小中学校の臨時休校により保護者が仕事を休んだ場合、国において休業補償制度を創設したようですが、この休業補償制度をしっかりと事業者へ周知することで、休暇を取得しやすい環境が整備されると思いますので、各事業所への周知を図っていただきたいと考えております。

**【品川萬里市長】**

今回の小中学校等の臨時休校により、児童クラブの利用者が急増し混乱しているのではないかと考え、児童クラブを6か所視察してまいりました。いずれの児童クラブも混乱することなく運営をしてまいりました。急な要請にも関わらず、夏休みなどの長期休業と同様に保護者の皆さんが対応されていることに対し、感謝したいと考えております。

また、事業所への周知については、雇用政策課から、再度、各事業所に周知を図るよう担当部局に指示してまいります。

**【山本政策開発部長】**

2月28日付けで厚生労働省からハローワークを通じて、各事業所へ休業補償に関する通知とパンフレットが送付されております。本市といたしましても、最大限の周知に努め、休暇を取得しやすい環境づくりに努めてまいりたいと考えております。

**【阿部亜巳教育長職務代理者】**

資料3について再度確認したいのですが、放課後児童クラブや地域子ども教室の対応については、資料中、どのグループでの対応となるのか教えてください。

**【国分子ども部長】**

保育所と同様の対応としてまいります。

**4 議 題**

郡山市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱について  
<事務局（安藤政策開発課長）>（資料4により説明）

**【品川萬里市長】**

教育長からご意見等ありませんか。

**【小野義明教育長】**

現在の大綱となっております第2期郡山市教育振興基本計画の計画期間が令和2年3月末をもって満了となりますことから、現在、教育委員会において第3期郡山市教育振興基本計画の策定を進めております。第3期計画については、第2期計画同様、学校教育や生涯学習をはじめ、文化、スポーツといった教育に関する各分野を包含した計画となっておりますので、第3期計画を本市の教育や学術、文化の振興に関する総合的な施策の大綱に代え、本市教育行政の推進を図っていくことがよいのではないかと考えております。

**【安藤政策開発部次長】**

第3期郡山市教育振興基本計画を本市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱と位置付けてよろしいでしょうか。

**【教育委員】**

意義なし。

**5 閉 会**